

# スポーツ健康学部だから 見えてくる進路がある。

すべては自分次第。  
行動することが  
夢の実現につながります。

2013年度ヘルスデザインコース卒業  
**糟谷 真梨子**  
大塚製薬株式会社 勤務

私はラクロス部にマネージャーとして所属しつつ、アメリカンフットボール部のトレーナーとしても活動。2つの部活での活動は前例がなく初めてのことでしたが、この経験から何事も行動してみないと始まらない、すべては自分次第だということを知りました。またゼミや授業での勉強と部活という座学と実践があったので学びも深まり、トレーナーとしての総合力を身につけることができました。大学生活4年間を通して自分はこれだけのことをやってきたという自信が就職活動でも好結果につながり、希望企業に入社できました。今は仕事を通して世界にもっとスポーツを広げ、スポーツする人をサポートしていければと思っています。



Mariko Kasuya



Yusuke Kobayashi

第一線で活躍された  
先生方からの指導が  
指針となりました。

2013年度スポーツビジネスコース卒業  
**小林 勇祐**  
アシックス販売株式会社 勤務

大学ではスポーツの実技だけでなく、医学やトレーニング、コーチング、ビジネスなど幅広い角度からスポーツを学んだことが、何よりの収穫でした。またゼミでスポーツイベントに携わったことにより、自分たちで考え、行動する力が養われたと感じます。この学部の先生方はスポーツの第一線で活躍された方が多く、取材経験やスポーツ選手との秘話なども聞かせていただき、貴重な勉強となりました。卒業論文では「シューズの身体的・心理的効果とスポーツ用品メーカーの担う役割」を研究。これは今後の仕事に必ず役立つと思います。大学での学びを生かし、内定先企業を世界一のスポーツメーカーに飛躍させることが私の目標です。

同じ目標をもつ友人と  
切磋琢磨し合い  
念願の教員に！

2013年度スポーツコーチングコース卒業  
**岩田 幸**  
千葉県(保健体育教員) 勤務

スポーツ健康学部の特長は、少人数制で学生同士や先生方との交流が深いことです。そのため多様な考え方、生き方を知ることができ、進路の選択肢も広がります。私は教職を志望し、専門科目を履修しました。印象的だったのは、教育についてディスカッションを重ねたこと。自分には教師として何が足りないのか、どんな教師を目指すべきなのかを深く考えることができました。同じ夢をもった友人と情報交換を行い、励まし合った日々も懐かしく思い出されます。私は大学生活で自信がつき、前向きになれたので、今後は生徒が自信を持って生きていけるように体育を通して手助けしていきたいです。皆さんも法政大学で自分らしい生き方を見つけてください。



Saki Iwata

Masahito Soyama



スポーツ漬けの毎日が  
未来への扉を  
開いてくれました。

2013年度スポーツビジネスコース卒業  
**曾山 雅仁**  
プロスポーツチーム(職員) 勤務

とにかくスポーツが大好きで、スポーツ関連の仕事に就きたいと考え、この学部を選びました。念願のプロスポーツチームに就職できたのは、常にスポーツに触れ、スポーツについて考える環境だったからだと思います。最終面接のプレゼンテーションで自信をもって発表できたのも、4年間の積み重ねがあったからこそです。授業で楽しかったのは実技科目。スポーツ健康学部には運動神経抜群の人が集まっていて、レベルが高いですね。また「やるときはやる！楽しむときは楽しむ！」をモットーに活動したゼミも思い出深いです。卒業論文では「プロ野球における配球」をテーマに書き上げました。就職後は多くの人にプロスポーツの魅力伝えていきたいと思っています。

コーチ学を学ぶうちに  
研究意欲が高まり  
大学院進学を決意！

2013年度ヘルスデザインコース卒業  
**高橋 和孝**  
筑波大学大学院 進学

コーチ学に興味があり、各種目のコーチング論・トレーニング論を学ぶことで、さまざまな状況においてその選手に何が必要か判断できるようになりました。またアスレティックトレーナーの実習で、外傷・障害に関する知識やテーピング技術を習得したことにより、緊急事態でも冷静に行動できるようになったと感じます。卒業論文のためにコーチングの実態を調査するうちに、さらに専門的に研究したくなり、大学院進学を決意。希望通り進学できたのは、先生方から各競技の指導ポイントを丁寧に教えていただいたからです。将来は日本のスポーツを世界トップレベルにするためのコーチング・トレーニングシステムの構築に関われればと思っています。



Kazutaka Takahashi

Kodai Nakamura



ゼミ活動を通して  
進むべき道が  
明確になりました。

2013年度スポーツビジネスコース卒業  
**中村 晃大**  
株式会社報知新聞社 勤務

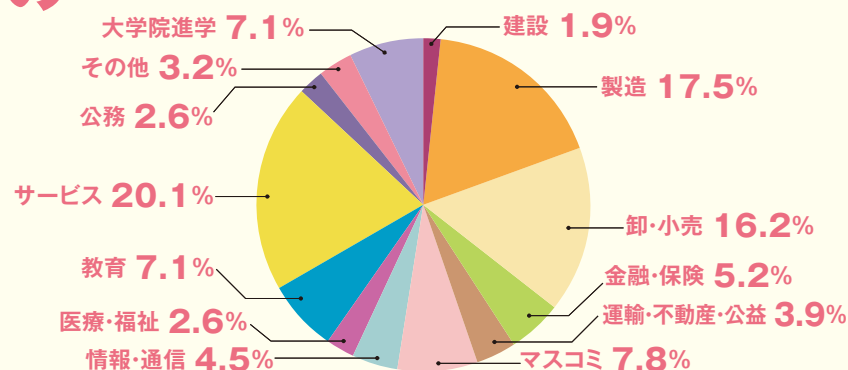
どうしてもスポーツを取材する仕事に就きたくて、この学部に入學しました。特に印象に残っているのは、ゼミ活動の一環で、サッカーのクラブチームの試合の際に会場イベントを企画し、多くの人に楽しんでもらえたことです。また同じゼミで、福島県のJヴィレッジを訪問したことも忘れられません。被災地を支援するために遠方から通い続ける選手の話聞き、このような選手が存在をより多くの人に伝える記者になりたいと改めて思いました。所属する「自主マスコミ講座」の仲間からの励ましもあり、無事に希望の会社に就職。2020年の東京オリンピックの記事を書くことが当面の目標です。皆さんもこの学部で学び、スポーツ界と一緒に盛り上げましょう。

## スポーツ健康学部生の 進路について

スポーツ健康学部生の進路は多種多様。  
スポーツ業界だけでなく、  
各種分野で活躍しています！

※小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

スポーツ健康学部進路先業種割合 (2013年度 卒業生)



### 【主な就職先リスト】

●朝日放送(株) ●アシックス販売(株) ●味の素製菓(株) ●味の素ゼネラルフーズ(株) ●(株)アルペン ●伊藤ハム(株) ●エスピー食品(株) ●(株)NTTドコモ ●大塚製薬(株) ●オリックス自動車(株) ●(株)京王百貨店 ●国分(株) ●サントリー食品インターナショナル(株) ●(株)ジェイアール東日本スポーツ ●(株)JTB関東 ●積水ハウス(株) ●第一生命保険(株) ●東急スポーツシステム(株) ●東京地下鉄(株) ●東京都オリンピック・パラリンピック準備局 ●東レ(株) ●豊島(株) ●東日本電信電話(株) ●NTT東日本 ●(株)プリンスホテル ●(学)法政大学 ●(株)報知新聞社 ●丸大食品(株) ●ミスノ(株) ●(株)三越伊勢丹 ●三菱食品(株) ●山崎製パン(株) ●(株)リクルートキャリアコンサルティング

### その他キャリア関連活動の実績

- インターンシップ(プロスポーツクラブ)
- 実務体験(Jリーグ観戦者調査)
- キャリア関連授業(「スポーツとキャリア形成」)
- 学部独自企業説明会
- 公開シンポジウムの開催

など